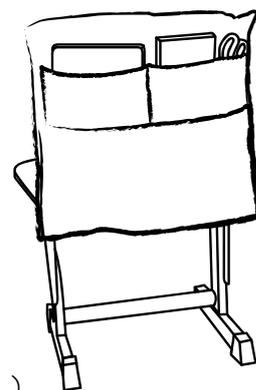


いすポケットの作り方

1. 用途

机の中は、本やノート、学用品などでいっぱいになります。中のものを取り出そうと思っても、なかなかスムーズには出せません。そこで、よく使う「色鉛筆」「パス」「ハサミ」などを整理して入れる袋をいすの背もたれ部分につけています。この袋を「いすポケット」と本校では呼んでいます。

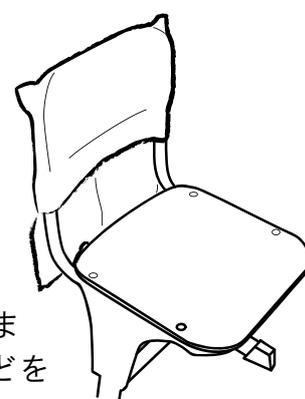


2. 布地

布地は、丈夫なキルト地が適しています。(原則として6年間使います。)

3. 寸法

- 寸法は、下図のように、縦40 cm、横42 cmに25 cmの背もたれ折り返しを含めた下地となる布に上段・下段の2つのポケットを取り付けます。
- 深さ15 cmの上段ポケットには、23 cm、15 cmの区画を設けて、それぞれに色鉛筆、パス、ハサミを収納します。(それぞれお持ちの文房具が収まるようにサイズを調節してください。)
- 深さ21 cmの下段ポケットにはノリや色紙、30 cm定規などを入れます。中に入れたものが出ないように口にマジックテープやゴムなどを付けると使い勝手が良くなります。



「いすポケット」寸法図

